

沼津市監査委員告示第3号

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した、下記部課の令和3年度定期監査の結果を同条第9項の規定により、別紙のとおり公表する。

令和4年3月28日

沼津市監査委員 大川 正 博  
同 宇佐美 文 男  
同 片岡 章 一

記

実施部課

(1) 第1回

企画部	政策企画課、地域自治課
財務部	総務課、契約検査課、財政課、資産活用課、納税管理課・市民税課・資産税課
産業振興部	産業戦略推進室、商工振興課、観光戦略課、農林農地課、水産海浜課、ウイズスポーツ課
危機管理課	
出納事務局	
議会事務局	
選挙管理委員会事務局	
監査委員事務局	

(2) 第2回

都市計画部	まちづくり政策課、まちづくり指導課、市街地整備課、緑地公園課、総合体育館整備室、岡宮北区画整理事務所
沼津駅周辺整備部	推進課・整備課、沼津駅周辺区画整理事務所
建設部	建設デザイン調整室、道路建設課、河川課、道路管理課、住宅営繕課
教育委員会事務局	教育企画課、学校管理課、市立高校、学校教育課、教職員研修センター、文化振興課、生涯学習課、市立図書館



沼津市長 頼 重 秀 一 様

沼津市監査委員 大 川 正 博  
同 宇佐美 文 男  
同 片 岡 章 一

定期監査の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき、令和 3 年度定期監査を行ったので、その結果に関する報告を同条第 9 項の規定により、次のとおり提出します。

記

1 監査の対象

(1) 第 1 回

企画部	政策企画課、地域自治課
財務部	総務課、契約検査課、財政課、資産活用課、納税管理課・市民税課・資産税課
産業振興部	産業戦略推進室、商工振興課、観光戦略課、農林農地課、水産海浜課、ウィズスポーツ課
危機管理課	
出納事務局	
議会事務局	
選挙管理委員会事務局	
監査委員事務局	

(2) 第 2 回

都市計画部	まちづくり政策課、まちづくり指導課、市街地整備課、緑地公園課、総合体育館整備室、岡宮北区画整理事務所
沼津駅周辺整備部	推進課・整備課、沼津駅周辺区画整理事務所
建設部	建設デザイン調整室、道路建設課、河川課、道路管理課、住宅営繕課
教育委員会事務局	教育企画課、学校管理課、市立高校、学校教育課、教職員研修センター、文化振興課、生涯学習課、市立図書館

## 2 監査の範囲

令和3年度一般会計及び特別会計

- (1) 第1回 令和3年4月1日から令和3年10月31日まで
- (2) 第2回 令和3年4月1日から令和3年11月30日まで

## 3 監査の期間

- (1) 第1回 令和3年11月16日から令和4年3月25日まで
- (2) 第2回 令和3年12月16日から令和4年3月25日まで

## 4 監査の方法

監査は、沼津市監査委員監査基準に準拠し、各課等における財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

特に、過去の監査結果等に基づき把握した重要リスクを考慮した上で、予算現額が1千万円以上の事業、新規事業等の執行状況、随意契約（一者随契）の締結状況及び任意団体等に対する補助金の支出状況について重点的に検証を行った。

なお、監査は事前に提出された監査資料の予備審査を行った上、各課等からの説明及び監査委員による聴取等により実施した。

## 5 監査の結果

財務に関する事務の執行は、おおむね適正かつ効率的に執行されているものと認められ、軽微な注意・要望等は監査の過程においてその都度行った。

なお、重点的に検証を行った補助金の支出については、以下のとおりであった。

任意団体等への補助金については、前年度からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響により新たな課題が明らかになったことで、一部に支出目的や成果についての認識が不十分な事例が見受けられた。

事業が縮小されているにもかかわらず、運営費補助の上限が定められていないため、例年どおり支払われているものも見受けられた。

また、補助金の交付額について、事業費に対する割合が高いものが見受けられた。

補助金交付要綱で補助対象をより明確にし、補助率もしくは補助額の限度を定めることも検討されたい。

併せて、補助金の交付先から提出される実績報告については、予算の執行状況が明確になっている決算書を提出させて、その内容を十分に精査することを求める。

以上の点について改善を求めた。

各課等の監査の概要は次のとおりである。

- (注)
- 1 文中の金額は、原則として千円未満を四捨五入し、千円単位で表示したため、差額が一致しない場合がある。
  - 2 文中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。  
また、99.95%～99.99%の場合、99.9%としてある。
  - 3 歳出の状況は、人事課所管の人件費を除いた数値である。



## (第1回)

### 【企画部】 政策企画課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
12,486	40	40	0	0.3	100.0

収入済額 40 千円は、総務費雑入である。

また、総務費県補助金の企画調整費補助金等が年度末までに収入予定である。

#### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
60,739	17,348	14,138	46,601	23.3

主な事務事業は、結婚新生活支援事業（予算現額 12,000 千円、支出済額 900 千円、執行率 7.5%）及び地域おこし協力隊活用事業（予算現額 10,800 千円、支出済額 5,324 千円、執行率 49.3%）で、計画どおり進められている。なお、結婚新生活支援事業については、負担金補助及び交付金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 46,601 千円の主なものは、企画費の企画調整費の委託料 19,620 千円及び負担金補助及び交付金 15,119 千円である。

## 地域自治課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
47,781	4,073	4,073	0	8.5	100.0

収入済額 4,073 千円の主なものは、自治振興費負担金 2,828 千円及び総務費事務委託金 1,182 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
311,873	234,552	169,543	142,330	54.4

主な事務事業は、地区センター管理事業（予算現額 162,083 千円、支出済額 109,519 千円、執行率 67.6%）及び自治会組織に要する経費（予算現額 35,369 千円、支出済額 5,756 千円、執行率 16.3%）で、計画どおり進められている。

予算残額 142,330 千円の主なものは、諸費の自治振興費の報償費 28,873 千円及び需用費 26,652 千円である。

## 【財務部】

### 総務課

## 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
649	447	447	0	68.9	100.0

収入済額 447 千円の主なものは、総務費雑入 384 千円である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
84,859	77,674	42,397	42,462	50.0

主な事務事業は、文書事務管理経費（予算現額 77,533 千円、支出済額 40,087 千円、執行率 51.7%）で、計画どおり進められている。

予算残額 42,462 千円の主なものは、総務管理費の文書費の役務費 25,224 千円及び委託料 5,929 千円である。



## 契約検査課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
5,444	0	0	0	0	0.0

総務費雑入が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
11,999	11,357	5,586	6,413	46.6

事務事業は、契約検査課経常経費（予算現額 11,999 千円、支出済額 5,586 千円、執行率 46.6%）で、計画どおり進められている。

予算残額 6,413 千円の主なものは、総務管理費の一般管理費の使用料及び賃借料 3,590 千円並びに負担金補助及び交付金 1,624 千円である。

## 財政課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
19,536,427	6,680,548	6,339,500	341,048	32.4	94.9

収入済額 6,339,500 千円の主なものは、地方消費税交付金 2,616,657 千円、繰越金 1,796,524 千円、地方交付税 1,232,965 千円、法人事業税交付金 221,633 千円及び地方特例交付金 186,800 千円である。

収入未済額 341,048 千円は、地方交付税であり、11月に収入済である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
11,725,248	7,438,675	7,098,969	4,626,279	60.5

主な事務事業は、市債償還元金（予算現額 6,622,665 千円、支出済額 3,276,048 千円、執行率

49.5%)、下水道事業会計繰出金(予算現額 2,330,000 千円、支出済額 2,000,000 千円、執行率 85.8%)及び病院事業会計繰出金(予算現額 1,602,000 千円、支出済額 1,600,454 千円、執行率 99.9%)で、計画どおり進められている。

予算残額 4,626,279 千円の主なものは、公債費の元金の償還金利子及び割引料 3,346,617 千円、財政調整基金費の積立金 582,368 千円及び下水道事業会計繰出金の繰出金 330,000 千円である。

## (土地取得事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
416	6	6	0	1.4	100.0

収入済額 6 千円は、すべて利子及び配当金である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
622	0	0	622	0.0

事務事業は、土地取得土地開発基金積立金(予算現額 622 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%)で、計画どおり進められている。なお、積立金の支出を年度末に予定している。

予算残額 622 千円は、基金積立金の土地開発基金積立金の積立金である。

## 資産活用課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
118,534	87,319	64,528	22,790	54.4	73.9

収入済額 64,528 千円の主なものは、土地建物貸付収入 40,637 千円及び土地売払収入 16,120 千円である。

収入未済額 22,790 千円は、土地建物貸付収入 22,626 千円、物品売払収入 150 千円及び総務費雑入 14 千円であり、土地建物貸付収入は年度末までに収入予定、物品売払収入及び総務費雑入は 11 月に収入済である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
277,574	244,521	112,112	165,462	40.4

主な事務事業は、庁舎管理経常経費（予算現額 163,500 千円、支出済額 65,876 千円、執行率 40.3%）及び市有財産管理経常経費（予算現額 51,229 千円、支出済額 19,439 千円、執行率 37.9%）で、計画どおり進められている。なお、市有財産管理経常経費については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 165,462 千円の主なものは、総務管理費の財産管理費の委託料 88,820 千円及び需用費 45,392 千円である。

## 納税管理課・市民税課・資産税課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
32,164,503	33,355,498	20,394,617	12,960,882	63.4	61.1

収入済額 20,394,617 千円の主なものは、固定資産税の現年課税分 9,821,971 千円、市民税個人の現年課税分 5,831,043 千円、都市計画税の現年課税分 1,858,401 千円、市民税法人の現年課税分 1,255,068 千円である。

収入未済額 12,960,882 千円の主なものは、固定資産税の現年課税分 5,424,002 千円及び市民税個人の現年課税分 5,344,620 千円である。

#### (1) 市税収入状況

ア 現年課税分（国有資産等所在市町村交付金を除く。）

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
市民税（個人）	10,934,000	11,175,663	5,831,043	5,344,620	52.2
市民税（法人）	1,385,000	1,295,581	1,255,068	40,513	96.9
固定資産税	14,285,000	15,245,974	9,821,971	5,424,002	64.4
軽自動車税 （環境性能割）	16,000	11,396	11,396	0	100.0
軽自動車税 （種別割）	482,000	512,795	495,886	16,909	96.7
市たばこ税	1,403,000	892,867	739,335	153,531	82.8

入 湯 税	12,000	4,382	4,382	0	100.0
都 市 計 画 税	2,715,000	2,884,611	1,858,401	1,026,210	64.4
計	31,232,000	32,023,268	20,017,482	12,005,786	62.5

#### イ 滞納繰越分

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
市民税（個人）	108,000	305,881	69,612	236,268	22.8
市民税（法人）	163,000	225,064	90,457	134,607	40.2
固 定 資 産 税	187,000	568,767	88,274	480,492	15.5
軽 自 動 車 税 （種別割）	7,000	27,257	3,580	23,677	13.1
都 市 計 画 税	35,000	92,609	17,257	75,352	18.6
計	500,000	1,219,578	269,181	950,397	22.1

#### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
448,394	400,864	297,161	151,233	66.3

主な事務事業は、税三課賦課経費（予算現額 225,000 千円、支出済額 103,887 千円、執行率 46.2%）及び市税償還金（予算現額 200,000 千円、支出済額 181,559 千円、執行率 90.8%）で、計画どおり進められている。

予算残額 151,233 千円の主なものは、徴税費の賦課徴収費の使用料及び賃借料 67,272 千円並びに委託料 45,405 千円である。

### 【産業振興部】

#### 産業戦略推進室

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
163,794	17,183	17,183	0	10.5	100.0

収入済額 17,183 千円は、財産貸付収入の土地建物貸付収入 17,183 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
220,153	27,124	6,767	213,386	3.1

主な事務事業は、企業立地促進事業(予算現額 215,800 千円、支出済額 4,319 千円、執行率 2.0%)で、計画どおり進められている。なお、企業立地促進事業については、負担金補助及び交付金等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 213,386 千円の主なものは、商工費の商工振興費の負担金補助及び交付金 211,356 千円並びに委託料 1,037 千円である。

## 商工振興課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
1,791,934	459,596	446,776	12,820	24.9	97.2

収入済額 446,776 千円の主なものは、商工費国庫補助金の商工振興費補助金 345,332 千円及び財産貸付収入の土地建物貸付収入 76,489 千円である。

収入未済額 12,820 千円は、土地建物貸付収入 12,760 千円及び労働諸費寄附金 60 千円であり、いずれも 11 月に収入済である。また、商工費県補助金の商工振興費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,087,936	1,015,783	749,075	1,338,861	35.9

主な事務事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止協力金交付事業(予算現額 1,119,600 千円、支出済額 358,516 千円、執行率 32.0%)及び新型コロナウイルス対策中小企業者応援事業(繰越明許)(予算現額 235,500 千円、支出済額 229,700 千円、執行率 97.5%)で、計画どおり進められている。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止協力金交付事業については、負担金補助及び交付金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,345,861 千円の主なものは、商工費の商工振興費の負担金補助及び交付金 1,055,375 千円並びに委託料 150,248 千円である。

## 観光戦略課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
786,235	308,097	308,097	0	39.2	100.0

収入済額 308,097 千円の主なものは、企画費寄附金 293,493 千円及び商工使用料のその他使用料 7,705 千円である。

また、企画費寄附金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,470,192	790,872	461,518	1,008,674	31.4

主な事務事業は、ふるさと応援基金積立金（予算現額 755,300 千円、支出済額 211,385 千円、執行率 28.0%）及びふるさと納税推進事業（予算現額 393,400 千円、支出済額 111,121 千円、執行率 28.2%）で、計画どおり進められている。なお、ふるさと納税推進事業については、委託料の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,008,674 千円の主なものは、企画費の企画調整費の積立金 543,915 千円及び委託料 236,439 千円である。

## 農林農地課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
1,597,752	36,393	35,430	963	2.2	97.4

収入済額 35,430 千円の主なものは、森林環境譲与税 14,192 千円及び物品売払収入 7,144 千円である。

収入未済額 963 千円の主なものは、土地建物貸付収入 500 千円及び農林水産業費雑入 462 千円であり、土地建物貸付収入は 12 月に収入予定で、農林水産業費雑入は 11 月に収入予定である。また、農林水産業費県補助金の農業振興費補助金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,952,778	1,693,192	109,413	1,843,365	5.6

主な事務事業は、農業振興推進対策事業（繰越明許）（予算現額 1,447,894 千円、支出済額 0 千円、執行率 0.0%）及び土地改良施設整備事業（予算現額 209,850 千円、支出済額 17,756 千円、執行率 8.5%）で、ほぼ計画どおり進められている。なお、農業振興推進対策事業（繰越明許）については、負担金補助及び交付金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,843,365 千円の主なものは、農林業費の農業振興費の負担金補助及び交付金 1,477,784 千円並びに農地費の負担金補助及び交付金 127,066 千円である。

## 水産海浜課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
84,360	7,412	7,412	0	8.8	100.0

収入済額 7,412 千円の主なものは、漁港使用料 6,711 千円及び利子及び配当金 500 千円である。また、農林水産業費県補助金の漁港建設費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
312,335	181,986	71,978	240,357	23.0

主な事務事業は、沼津港整備事業（予算現額 106,000 千円、支出済額 10 千円、執行率 0.0%）及び市営漁港機能保全事業（予算現額 103,208 千円、支出済額 41,186 千円、執行率 39.9%）で、計画どおり進められている。なお、市営漁港機能保全事業については、工事請負費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 240,357 千円の主なものは、港湾費の港湾建設費の負担金補助及び交付金 105,925 千円並びに水産業費の漁港建設費の工事請負費 59,753 千円である。

## ウィズスポーツ課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
91,045	28,087	27,949	138	30.7	99.5

収入済額 27,949 千円の主なものは、保健体育使用料 9,910 千円及び社会体育費補助金 8,182 千円である。

収入未済額 138 千円の主なものは、土地建物貸付収入 92 千円及びその他使用料 38 千円であり、土地建物貸付収入及びその他使用料は 11 月に収入済である。また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
275,059	196,406	115,414	159,645	42.0

主な事務事業は、新屋内温水プール整備事業（予算現額 42,000 千円、支出済額 1,037 円、執行率 2.5%）及び体育施設管理事務委託事業（予算現額 33,967 千円、支出済額 22,644 千円、執行率 66.7%）で、ほぼ計画どおり進められている。

予算残額 159,645 千円の主なものは、保健体育費の体育施設費の工事請負費 43,382 千円並びに委託料 31,443 千円である。

## 【危機管理課】

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
156,456	25,888	25,388	500	16.2	98.1

収入済額 25,388 千円の主なものは、消防費雑入の 18,613 千円及び消防費負担金の 5,626 千円である。

収入未済額 500 千円は、総務管理費寄附金であり、11 月に収入済である。



## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
3,035,384	2,838,373	1,877,839	1,157,545	61.9

主な事務事業は、駿東伊豆消防組合負担金（予算現額 2,317,939 千円、支出済額 1,622,560 千円、執行率 70.0%）及び同報無線デジタル化推進事業（予算現額 172,290 千円、支出済額 67,157 千円、執行率 39.0%）で、計画どおり進められている。

予算残額 1,157,545 千円の主なものは、消防費の常備消防費の負担金補助及び交付金 695,379 千円並びに総務管理費の防災費の工事請負費 104,909 千円である。

### 【出納事務局】

#### 1 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
8,133	1,945	1,443	6,690	17.7

主な事務事業は、会計管理事務経常経費（予算現額 5,967 千円、支出済額 722 千円、執行率 12.1%）で、計画どおり進められている。なお、会計管理事務経常経費については、役務費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 6,690 千円の主なものは、総務管理費の会計管理費の役務費 4,403 千円及び一般管理費の需用費 918 千円である。

### 【議会事務局】

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算収入率	対調定収入率
672	336	294	42	43.8	87.5

収入済額 294 千円は、すべて議会費雑入である。

収入未済額 42 千円は、すべて議会費雑入であり、11 月に収入済である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
353,468	234,576	205,240	148,228	58.1

主な事務事業は、議会事務局経常経費（予算現額 30,158 千円、支出済額 14,119 千円、執行率 46.8%）で、計画どおり進められている。

予算残額 148,228 千円の主なものは、議会費の報酬 69,776 千円及び職員手当等 37,260 千円である。

### 【選挙管理委員会事務局】

## 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
176,423	117,979	96,813	21,166	54.9	82.1

収入済額 96,813 千円は、国庫支出金の総務費委託金の選挙費委託金 66,581 千円及び県支出金の総務費委託金の選挙費委託金 30,232 千円である。

収入未済額 21,166 千円は、選挙費委託金であり、11 月に収入済である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
186,333	124,106	73,286	113,047	39.3

主な事務事業は、衆議院議員選挙（予算現額 65,500 千円、支出済額 10,779 千円、執行率 16.5%）及び県知事選挙（予算現額 57,300 千円、支出済額 51,632 千円、執行率 90.1%）で、計画どおり進められている。なお、衆議院議員選挙については、職員手当等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 113,047 千円の主なものは、選挙費の衆議院議員選挙費の職員手当等 25,217 千円及び参議院議員選挙費の職員手当等 21,354 千円である。

## 【監査委員事務局】

### 1 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
6,000	5,262	3,503	2,497	58.4

事務事業は、監査委員事務局経常経費(予算現額6,000千円、支出済額3,503千円、執行率58.4%)で、計画どおり進められている。

予算残額2,497千円の主なものは、監査委員費の報酬1,683千円及び需用費250千円である。

## (第2回)

### 【都市計画部】

#### まちづくり政策課

##### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
251,585	121,858	121,858	0	48.4	100.0

収入済額 121,858 千円の主なものは、都市計画総務費補助金 121,730 千円及び土木費雑入 119 千円である。

##### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
370,177	355,875	207,761	162,416	56.1

主な事務事業は、新型コロナウイルス対策公共交通支援事業（予算現額 150,679 千円、支出済額 127,453 千円、執行率 84.6%）及び公共交通運行維持事業（予算現額 72,200 千円、支出済額 36,106 千円、執行率 50.0%）で、計画どおり進められている。

予算残額 162,416 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の負担金補助及び交付金 77,384 千円並びに委託料 64,432 千円である。

#### まちづくり指導課

##### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
109,059	11,150	10,662	489	9.8	95.6

収入済額 10,662 千円の主なものは、都市計画手数料 5,879 千円及び建築指導手数料 3,986 千円である。

収入未済額 489 千円は、都市計画手数料であり、12月に収入予定である。また、土木費県補助金の建築指導費補助金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
155,101	118,854	53,179	101,922	34.3

主な事務事業は、既存建築物等耐震化促進事業（予算現額 88,300 千円、支出済額 28,880 千円、執行率 32.7%）及び狭あい道路拡幅整備事業（予算現額 37,252 千円、支出済額 17,752 千円、執行率 47.7%）で、計画どおり進められている。なお、既存建築物等耐震化促進事業については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 101,922 千円の主なものは、土木管理費の建築指導費の負担金補助及び交付金 53,853 千円及び委託料 22,928 千円である。

## 市街地整備課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
42,816	35	35	0	0.1	100.0

収入済額 35 千円は、土地建物貸付収入が主なものである。

また、土木費県補助金の都市計画総務費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
89,874	59,468	3,237	86,637	3.6

主な事務事業は、地籍調査事業（予算現額 33,500 千円、支出済額 957 千円、執行率 2.9%）及び千本地区土地区画整理事業（予算現額 28,300 千円、支出済額 1,712 千円、執行率 6.1%）で、計画どおり進められている。なお、地籍調査事業については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 86,637 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の委託料 33,921 千円及び区画整理事業費の委託料 25,266 千円である。

## 緑地公園課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
64,814	5,845	5,845	0	9.0	100.0

収入済額 5,845 千円の主なものは、公園施設使用料 2,414 千円及び土木費雑入 1,699 千円である。

また、土木費国庫補助金の公園整備費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
346,861	268,481	132,052	214,809	38.1

主な事務事業は、公園維持事業（予算現額 95,435 千円、支出済額 50,142 千円、執行率 52.5%）及び公園施設長寿命化事業（予算現額 70,300 千円、支出済額 2,948 千円、執行率 4.2%）で、計画どおり進められている。なお、公園維持事業については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 214,809 千円の主なものは、都市計画費の公園整備費の工事請負費 71,735 千円及び公園管理費の委託料 49,908 千円である。

## (土地取得事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
54	0	0	0	0.0	—

土地貸付収入が年度末までに収入予定である。

## 総合体育館整備室

### 1 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
57,750	56,234	25,997	31,753	45.0

事務事業は、香陵公園周辺整備事業(予算現額 57,750 千円、支出済額 25,997 千円、執行率 45.0%)で、計画どおり進められている。

予算残額 31,753 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の委託料 24,675 千円及び公有財産購入費 6,759 千円である。

## 岡宮北区画整理事務所

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
886,540	1,296	1,296	0	0.1	100.0

収入済額 1,296 千円の主なものは、土地売払収入 1,180 千円及びその他使用料 100 千円である。また、土木費国庫補助金の区画整理事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,931,400	877,171	292,675	1,638,725	15.2

主な事務事業は、岡宮北土地区画整理事業(予算現額 1,530,648 千円、支出済額 177,012 千円、執行率 11.6%)及び岡宮北土地区画整理事業(繰越明許)(予算現額 216,700 千円、支出済額 95,204 千円、執行率 43.9%)で、ほぼ計画どおり進められているが、岡宮北土地区画整理事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、岡宮北土地区画整理事業については、工事請負費、補償補填及び賠償金並びに委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,638,725 千円の主なものは、都市計画費の区画整理事業費の工事請負費 1,076,306 千円並びに補償補填及び賠償金 315,343 千円である。

## 【沼津駅周辺整備部】

### 推進課・整備課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
690,414	4,909	4,909	0	0.7	100.0

収入済額 4,909 千円は、土地建物貸付収入 4,908 千円及び利子及び配当金 2 千円である。

また、土木費国庫補助金の街路事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

#### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,325,515	736,342	241,767	1,083,748	18.2

主な事務事業は、片浜西沢田線道路改良事業（繰越明許）（予算現額 298,520 千円、支出済額 108,960 千円、執行率 36.5%）及び都市計画道路整備事業（予算現額 276,669 千円、支出済額 6,092 千円、執行率 2.2%）で、ほぼ計画どおり進められているが、鉄道施設移転事業及び道路新設改良事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、片浜西沢田線道路改良事業（繰越明許）については、工事請負費及び委託料の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,083,748 千円の主なものは、都市計画費の街路事業費の工事請負費 223,622 千円、補償補填及び賠償金 151,975 千円である。

### (土地取得事業特別会計)

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
62,134	62,372	62,372	0	100.4	100.0

収入済額 62,372 千円は、土地売払収入 56,000 千円及び土地貸付収入 6,372 千円である。

#### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
62,134	56,000	56,000	6,134	90.1



事務事業は、沼津駅周辺総合整備基金繰出金（予算現額 62,134 千円、支出済額 56,000 千円、執行率 90.1%）で、計画どおり進められている。

予算残額 6,134 千円は、すべて基金繰出金の沼津駅周辺総合整備基金繰出金の繰出金である。

## 沼津駅周辺区画整理事務所

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
261,034	26	26	0	0.0	100.0

収入済額 26 千円の主なものは、土地建物貸付収入 26 千円及び都市計画手数料 1 千円である。  
また、土木費国庫補助金の区画整理事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
426,000	255,397	83,622	342,378	19.6

主な事務事業は、沼津駅南土地区画整理事業（予算現額 209,200 千円、支出済額 11,947 千円、執行率 5.7%）及び静岡東部拠点土地区画整理事業（埋蔵文化財発掘）（予算現額 116,300 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%）で、ほぼ計画どおり進められているが、沼津駅南土地区画整理事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、静岡東部拠点土地区画整理事業（埋蔵文化財発掘）については、委託料の支出を年度末までに予定している。

予算残額 342,378 千円の主なものは、都市計画費の区画整理事業費の委託料 175,926 千円及び工事請負費 117,624 千円である。

## (土地取得事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
319	297	297	0	93.0	100.0

収入済額 297 千円は、すべて土地貸付収入である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
244	0	0	244	0.0

事務事業は、沼津駅周辺総合整備基金繰出金（市街地）（予算現額 244 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%）で、計画どおり進められており、繰出金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 244 千円は、基金繰出金の沼津駅周辺総合整備基金繰出金の繰出金である。

### 【建設部】

#### 建設デザイン調整室

## 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
12	0	0	0	0.0	—

予算現額 12 千円は、土木費雑入である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
59,250	547	504	58,746	0.9

主な事務事業は、県営都市計画道路整備事業負担金（予算現額 50,000 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%）で、計画どおり進められている。なお、県営都市計画道路整備事業負担金については、負担金補助及び交付金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 58,746 千円の主なものは、都市計画費の街路事業費の負担金補助及び交付金 50,000 千円並びに道路橋梁費の道路新設改良費の負担金補助及び交付金 7,000 千円である。

## 道路建設課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
686,847	220	220	0	0.0	100.0

収入済額 220 千円の主なものは、道路橋梁使用料 206 千円及びその他使用料 8 千円である。  
また、土木費国庫補助金の街路事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,670,048	1,414,662	673,059	996,989	40.3

主な事務事業は、都市計画道路整備事業（予算現額 457,336 千円、支出済額 217,712 千円、執行率 47.6%）、道路新設改良事業（予算現額 437,783 千円、支出済額 117,864 千円、執行率 26.9%）で、ほぼ計画どおり進められている。なお、道路新設改良事業については、工事請負費、公有財産購入費、補償補填及び賠償金、委託料等の支出を、年度末までに予定している。

予算残額 996,989 千円の主なものは、道路橋梁費の道路新設改良費の工事請負費 313,240 千円及び都市計画費の街路事業費の工事請負費 208,459 千円である。

## (土地取得事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
77	76	76	0	98.9	100.0

収入済額 76 千円は、すべて土地貸付収入である。

## 河川課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
255,162	6,389	6,276	114	2.5	98.2

収入済額 6,276 千円は、河川使用料 6,261 千円及び土木費雑入 14 千円である。

収入未済額 114 千円は、河川使用料であり、年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,321,974	964,864	353,294	968,680	26.7

主な事務事業は、土木施設災害復旧事業（予算現額 489,200 千円、支出済額 124,090 千円、執行率 25.4%）及び総合的治水対策整備事業（予算現額 288,000 千円、支出済額 63,920 千円、執行率 22.2%）で、ほぼ計画どおり進められているが、土木施設災害復旧事業の一部及び総合的治水対策整備事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、土木施設災害復旧事業については、委託料等の支出を、年度末までに予定している。

予算残額 968,680 千円の主なものは、河川海岸費の河川改良費の工事請負費 335,778 千円及び土木施設災害復旧費の土木施設復旧費の需用費 259,257 千円である。

## 道路管理課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
769,680	141,781	140,575	1,205	18.26	99.1

収入済額 140,575 千円の主なものは、道路橋梁使用料 86,589 千円及び道路橋梁費負担金 39,256 千円である。

収入未済額 1,205 千円の主なものは、土地建物貸付収入 927 千円及び道路橋梁使用料 266 千円であり、年度末までに収入予定である。また、土木費国庫補助金の橋梁維持費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,876,782	1,461,565	962,606	914,176	51.3

主な事務事業は、道路維持事業（予算現額 694,046 千円、支出済額 331,347 千円、執行率 47.7%）及び橋梁等道路構造物維持事業（予算現額 289,400 千円、支出済額 22,774 千円、執行率 7.9%）で、ほぼ計画通り進められている。

予算残額 914,176 千円の主なものは、道路橋梁費の橋梁維持費の委託料 358,370 千円及び道路維持費の工事請負費 261,196 千円である。

## 住宅営繕課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
584,779	294,651	273,029	21,622	46.7	92.7

収入済額 273,029 千円は、住宅使用料 272,670 千円及びその他使用料 359 千円である。

収入未済額 21,622 千円は、住宅使用料 21,457 千円及びその他使用料 165 千円であり、年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
641,392	548,131	279,711	361,681	43.6

主な事務事業は、市営住宅営繕事業（予算現額 363,800 千円、支出済額 134,299 千円、執行率 36.9%）及び公営住宅整備推進事業（予算現額 257,500 千円、支出済額 140,422 千円、執行率 54.5%）で、計画どおり進められている。

予算残額 361,681 千円の主なものは、住宅費の住宅管理費の工事請負費 193,626 千円及び住宅建設費の公有財産購入費 47,648 千円である。

## 【教育委員会事務局】

### 教育企画課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
4,990	4,990	4,990	0	100.0	100.0

収入済額 4,990 千円は、社会教育費補助金 4,990 千円である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
24,361	13,027	5,740	18,621	23.6

主な事務事業は、学習環境保全対策支援事業（予算現額 19,000 千円、支出済額 2,573 千円、執行率 13.5%）で、計画どおり進められている。なお、学習環境保全対策支援事業については、負担金補助及び交付金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 18,621 千円の主なものは、社会教育費の社会教育振興費の負担金補助及び交付金 16,427 千円並びに教育総務費の教育委員会費の報酬 1,093 千円である。

## 学校管理課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算収入率	対調定収入率
45,316	18,451	18,369	82	40.5	99.6

収入済額 18,369 千円の主なものは、小学校管理費補助金 9,730 千円及び中学校管理費補助金 7,125 千円である。

収入未済額 82 千円は、教育費雑入 77 千円及び教員住宅使用料 5 千円であり、教育費雑入は年度末までに、教員住宅使用料は 12 月に収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,410,985	1,083,321	667,445	743,540	47.3

主な事務事業は、小学校運営管理費（予算現額 564,974 千円、支出済額 284,171 千円、執行率 50.3%）及び中学校運営管理費（予算現額 286,931 千円、支出済額 143,487 千円、執行率 50.0%）で、計画どおり進められている。

予算残額 743,540 千円の主なものは、小学校費の学校管理費の委託料 166,384 千円及び需用費 138,912 千円である。

## 市立高校

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
76,837	74,899	51,119	23,780	66.5	68.3

収入済額 51,119 千円の主なものは、高等学校使用料 47,738 千円及び高等学校手数料 1,160 千円である。

収入未済額 23,780 千円は、高等学校使用料であり、教育費雑入は年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
83,807	76,015	45,877	37,930	54.7

主な事務事業は、学校管理運営費（予算現額 73,080 千円、支出済額 39,528 千円、執行率 54.1%）で、計画どおり進められている。

予算残額 37,930 千円の主なものは、高等学校費の学校管理費の使用料及び賃借料 15,708 千円並びに需用費 8,374 千円である。

## 学校教育課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
852,413	497,231	465,511	31,720	54.6	93.6

収入済額 465,511 千円の主なものは、教育費雑入 464,551 千円及び教育総務費補助金 960 千円である。

収入未済額 31,720 千円は、教育費雑入であり、年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,160,419	948,232	555,813	604,606	47.9

主な事務事業は、学校給食公会計推進事業（予算現額 785,700 千円、支出済額 342,797 千円、執行率 43.6%）及び情報機器整備事業（予算現額 164,000 千円、支出済額 96,546 千円、執行率 58.9%）で、計画どおり進められている。

予算残額 604,606 千円の主なものは、保健体育費の学校保健体育費の需用費 443,511 千円及び教育総務費の学校指導費の使用料及び賃借料 64,555 千円である。

## 教職員研修センター

### 1 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
917	596	481	436	52.5

主な事務事業は、教職員研修センター運営事業（予算現額 917 千円、支出済額 481 千円、執行率 52.5%）で、計画どおり進められている。

予算残額 436 千円の主なものは、教育総務費の学校指導費の需用費 186 千円及び旅費 101 千円である。

## 文化振興課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
424,418	78,240	76,769	1,471	18.1	98.1

収入済額 76,769 千円の主なものは、教育費雑入 30,245 千円及び社会教育費補助金 17,137 千円である。

収入未済額 1,471 千円の主なものは、社会教育使用料 1,459 千円及び土地建物貸付収入 9 千円であり、いずれも年度末までに収入予定である。また、教育費国庫補助金の社会教育費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
826,788	705,397	335,431	491,357	40.6



主な事務事業は、史跡等保全整備事業（戸田松城邸保存修復事業）（予算現額 245,788 千円、支出済額 3,126 千円、執行率 1.3%）及び市民文化センター管理運営委託経費（予算現額 220,580 千円、支出済額 184,000 千円、執行率 83.4%）で、計画どおり進められている。

予算残額 491,357 千円の主なものは、社会教育費の文化財保護費の工事請負費 219,635 千円及び委託料 143,321 千円である。

## 生涯学習課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
6,843	1,105	1,139	△35	16.6	103.1

収入済額 1,139 千円は、教育費雑入 1,100 千円及び社会教育使用料 39 千円である。

収入未済額 - 35 千円は、教育費雑入であり、還付予定額 47 千円、未収入額 13 千円の差引額である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
50,382	29,899	19,994	30,388	39.7

主な事務事業は、青少年を健やかに育てる会運営費補助金（予算現額 5,524 千円、支出済額 5,294 千円、執行率 95.8%）で、計画どおり進められている。

予算残額 30,388 千円の主なものは、社会教育費の青少年対策費の報償費 7,933 千円及び社会教育振興費の報償費 4,271 千円である。

## 市立図書館

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
10,718	1,913	1,892	21	17.7	98.9

収入済額 1,892 千円の主なものは、社会教育使用料 1,511 千円及び土地建物貸付収入 234 千円である。

収入未済額 21 千円は、社会教育使用料であり、12 月に収入予定である。また、教育使用料の社会教育使用料等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
152,076	129,736	65,577	86,499	43.1

主な事務事業は、図書館運営管理費(予算現額 91,376 千円、支出済額 46,266 千円、執行率 50.6%)及び図書館資料整備事業(予算現額 34,000 千円、支出済額 17,386 千円、執行率 51.1%)で、計画どおり進められている。

予算残額 86,499 千円の主なものは、社会教育費の図書館費の委託料 21,933 千円及び工事請負費 21,920 千円である。